

さいたま市立大谷場中学校 各教科の内容と評価観点 [音楽] 2年

教科の目標	○曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。 ○音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。 ○音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。
-------	---

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
・曲想と音楽の構造や背景などとの関わり音楽の多様性について理解している。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。	・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて思いや意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。	・音や音楽、音楽文化に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・共同的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

	単元・教材・題材	学習目標・学習内容・学習活動等	評価の方法
1 学 期	・校歌（歌唱） ・生命がはばたくとき（歌唱） ・You Can Fly!（歌唱） ・小フーガト短調（鑑賞） ・交響曲第5番ハ短調（鑑賞） ・浜辺の歌（歌唱） ・大切なもの（歌唱） ・アルトリコーダー（器楽）	○明るい発声、正しい発音で歌う ○歌詞や旋律の繰り返しを意識して歌う ○オーケストラの響きを味わい、ソナタ形式を理解して鑑賞する ○背景となる時代の関わりを理解する ○楽器の音色を感じながら鑑賞する ○声部の役割や全体の響き、速度や強弱を考えて歌う ○パート練習や合唱練習に進んで取り組む ○リコーダーの音色や奏法、派生音に注意して演奏する ○息継ぎに気を付けて演奏する	○授業観察（発表、発言の内容） ○学習カード ○ワークシートの内容 ○実技テスト ○期末テスト

	単元・教材・題材	学習目標・学習内容・学習活動等	評価の方法
2 学 期	・合唱祭の自由曲（歌唱） ・「ボレロ」（鑑賞） ・組曲「惑星」から「火星」（鑑賞） ・アルトリコーダー（器楽）	○歌唱表現の技能を高め、表現の工夫を考える ○曲のよさをとらえ、どのように歌いたいかについて思いや意図をもっている ○絵画と音楽の関わりを意識して鑑賞する ○日本の伝統音楽や伝統芸能に触れながら鑑賞する ○背景となる時代の移り変わりを理解する ○リコーダーの音色や奏法、派生音に注意して演奏する ○息継ぎに気を付けて演奏する ○自分の思いや意図を関わらせながら、創意工夫ができています ○背景となる時代との関わりを理解する	○授業観察 （発表、発言の内容） ○学習カード ○ワークシートの内容 ○実技テスト ○期末テスト
3 学 期	・和太鼓（和楽器）（器楽） ・花の街（歌唱） ・アルトリコーダー（器楽） ・早春賦（歌唱） ・雅楽「越天楽」（鑑賞） ・郷土の音楽や芸能（鑑賞） ・箏でオリジナル曲を創ろう（創作） 「君が代」「校歌」「旅立ちの日に」	○和太鼓の奏法に気を付けながら演奏する ○背景となる時代との関わりを理解する ○作詞者、作曲者について理解を深める ○リコーダーの奏法に気を付けて演奏する ○箏の奏法に気を付けながら演奏する ○旋律にあった調弦を考える ○心をこめて歌う ○声部の役割や全体の響き、強弱や速度を考えて歌う	○授業観察 （発表、発言の内容） ○学習カード ○ワークシートの内容 ○実技テスト ○期末テスト